

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		演劇祭の開催				所管	文化産業観光部 にぎわい計画課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	38	計画事業名	映画祭及び演劇祭の開催			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (3)地域特性や文化を活かした観光振興					[事業開始]	平成 2 2 年度	
		[施 策] ① 地域の特性や文化性の活用[16]					[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	「したまち演劇祭」事業費助成金交付要綱					
	事業対象	区民、演劇関連事業者及び観光客							
	事業目的	区民に対して演劇に身近に触れ合える機会を提供するとともに、地域との連携や区内の特色ある会場で公演を行うことにより、区外の方に対しても台東区の魅力をアピールする。また、「にぎわい」の創出により、台東区の舞台芸術文化及び観光の振興を図る。							
事業内容	普段は演劇に使われない歴史と特色ある会場の活用、演劇を実際に参加して体験できる講座の開催、地元高校生の公演など、大衆芸能発祥の地として地域に根ざした舞台芸術文化の向上を図る、都内最大級の演劇祭である。昨年度は、公募公演(8団体)、企画公演(3企画)、体験教室(4教室)、提携公演(2団体)、その他関連イベントを実施した。								
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	プログラム数	(本)	20	16	18	19		
		成果指標	来場者満足度	(%)	97.0	95.0	94.0	96.0	
	成果指標	来場者数	(人)	120,000	90,793	85,363	119,277		
		決算額	(単位：千円)			19,022	18,917	16,810	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			11,251	11,246	10,226		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			19,023	18,918	16,810		
		総経費			30,274	30,164	27,036		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
一般財源(区負担額)			30,274	30,164	27,036				
前年度から改善した事項	「したまち演劇祭」の事業趣旨に賛同した団体からの提携公演としての参加があり、経費削減に努めながらプログラムの充実を図ることができた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	来場者数は回を重ねるごとに増加しており、事業の必要性は高まっているといえる。						
	効率性	3	昨年度はオープニングイベントを見直し、会場使用料等の経費を抑えることができた。また、演劇祭趣旨に賛同し、提携いただいた公演もあり、経費削減に努めながら事業の充実を図ることができた。						
	手段の適切性	3	多様な関係者で構成した実行委員会形式での実施や、区内高校演劇部の協力による「高校生ステージ」を企画するなど、地域協働型の事業として適切に実施している。						
	目的達成度	4	アンケート調査より来場者の約9割が演劇祭について「面白かった」「また来たい」と回答しており、事業の目的を達成しているといえる。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性		
昨年度は、「したまち演劇祭」の事業趣旨に賛同した団体からの、提携公演としての参加があり、プログラムの充実が図られた。また、区内高校演劇部の生徒たちによる「高校生ステージ」を実施するなど、地域に根ざした区の舞台芸術文化の向上に資することができた。							維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	